

高校選抜大会に参加して下さった全ての高校生の皆様方へ

今回の選抜大会には参加した高校生の皆さんが熱戦を展開し、多くの人たちに感動を与えていただきました。しかしながら決勝戦の途中で試合を中断せざるを得ない事態を引き起こしたについて深くお詫び申し上げます。

この発端は、準々決勝戦において得点の記載ミスに気が付かず、本来同点で延長戦となるべく試合を終了させ、そのまま大会を進行してしまったことです。そして、試合後、事の重大さを真摯にとらえ、負けたとされたチームの選手の皆さんの気持ちを第一に考え、延長戦、再試合等々を検討していました。しかし、判断・決定・指示の時期が遅れ、決勝戦の途中で試合を中断せざるを得ない事態を引き起こしてしまいました。

ご迷惑をおかけした法政二高をはじめ、浦添高校、決勝戦半ばで試合を打ち切られてしまった北陸高校、浦和学院の選手、チーム役員、保護者の皆様、関係者の皆様方には、改めて心よりお詫び申し上げます。

今後はこの大会での教訓を活かし、選手一人ひとりの力が十分発揮できるためのゲーム運営や大会組織の在り方を考えてまいります。そして、ハンドボールを楽しみ、青春時代の情熱をハンドボールにかけておられる高校生のみなさんに、さらなるご支援をいただけるようハンドボール協会をはじめ、関係者一丸となって取り組んで参ります。

大会に参加した皆様方は今後、春の大会、夏の大会へ向けて一層の精進を重ね成果を上げることを期待しております。

平成 27 年 4 月 11 日

公益財団法人日本ハンドボール協会
会長 渡 邊 佳 英